2024年度

情報科学実験 02

レポート課題

実験テーマ KUE-CHIP を用いた公開伴暗号通信の実装(1)

実験実施日: 2024年10月10日

レポート提出日: 2024年10月15日

提出期限: 2024年10月17日

報告者: J2200071 齊藤 隆斗

実験グループ: A 班

目次

第1章	実験内課題	1
	1.1 予習問題(前期の復習)	1
	1.2 課題 01	1
	1.3 課題 02	2
	1.4 課題 03	4
第 2 章	考察	6
参考文献		7

第1章 実験内課題

1.1 予習問題(前期の復習)

下の手順を参考に 2 つの整数 x, n に対し Modular(剰余)Mod[x, n] を 求めるアセンブリ語プログラムを作成し,命令毎の動作を説明せよ.

このプログラムでは以下のような入出力を想定する.

入力

180: (X)**H (自然数: 1バイト) 182: (N)**H (自然数: 1バイト)

出力

ACC: Mod[X, N]

与えられた問題を解くプログラムは以下のようになった.

00: 65 LD ACC, (80)

01: 80

02: 6D LD IX, (82)

03: 82

04: A1 SUB ACC, IX

05: 32 BZP 02

06: 02

07: B1 ADD ACC, IX

08: 0F

プログラムの説明

プログラムの手順としては、Xからnを引いていき、それが負数になったら、nを足すことによって剰余を求めるというものである.Xからnを引く際に、繰り返す回数は自然数であるから、Xは $(n \times (\mathbf{efxy}) + \mathbf{exy})$ という形で表せる. 最後にnを足す理由は、剰余はnより小さく、かつ非負である必要があるからである.

1.2 課題 01

Mod[ax] を求めるプログラムを作成し、KUECHIP で実行せよ.

このプログラムでは以下のような入出力を想定する.

入力

180: (X)**H (乗数)

182: (N)**H

1B0: (A)**H *(被乗数)

出力

ACC: Mod[AX,N]

与えられた問題を解くプログラムは以下のようになった.

00: CO EOR ACC, ACC

01: C9 EOR IX, IX

02: B5 ADD ACC, (80)

03: 80

04: A5 SUB ACC, (82)

05: 82

06: 32 BZP 04

07: 04

08: B5 ADD ACC, (82)

09: 82

OA: BA ADD IX, 1

0B: 01

0C: FD CMP IX, (B0)

0D: B0

0E: 3A BN 02

0F: 02

10: 0F HLT

プログラムの説明

このプログラムでは、Mod 演算が足し算に対して不変であることを利用する.すなわち、

$$s_0 = 0, s_{i+1} = \text{Mod}[s_i + x, n]$$

としたとき

$$Mod[ax, n] = s_a$$

を利用する.

よって、期待する出力である Mod[AX,N]を得るためには、 s_i のiがAとなるまで

$$S_{i+1} = \operatorname{Mod}[s_i + x, n]$$

を計算していけば良い. このプログラムでは IX で s_i のiをカウントし、ACC に s_i を格納して計算を行っている. ここで、予習問題にて作成した $\operatorname{Mod}[\mathbf{x},\mathbf{n}]$ を求めるプログラムを利用し、 $\operatorname{Mod}[s_i+x,n]$ を求めている.

1.3 課題 02

3つの整数x, k, nに対し、 $Mod[x^k, n]$ を計算するプログラムを実装せよ.

このプログラムでは以下のような入出力と作業領域を想定する.

入力

180: (X) 181: (K) 182: (N)

作業領域

1B0: (W1)**H (作業領域 1: 途中経過 A=Mod[X^p,N], 被乗数)

1C0: (W2)**H (作業領域 2: X の乗算を実行した回数 p)

出力

ACC: Mod[X^K, N]

与えられた問題を解くプログラムは以下のようになった.

00: 65 LD ACC, (80)

01: 80

02: 6A LD IX, 1

03: 01

04: 7D ST IX, (C0)

05: C0

06: 75 ST ACC, (B0)

07: B0

08: CO EOR ACC, ACC

09: C9 EOR IX, IX

0A: B5 ADD ACC, (80)

0B: 80

0C: A5 SUB ACC, (82)

0D: 82

0E: 32 BZP 0C

0F: 0C

10: B5 ADD ACC, (82)

11: 82

12: BA ADD IX, 1

13: 01

14: FD CMP IX, (B0)

15: B0

16: 3A BN 0A

17: 0A

18: 6D LD IX, (C0)

19: C0

1A: BA ADD IX, 1

1B: 01

1C: FD CMP IX, (81)

1D: 81

1E: 3A BN 04

1F: 04

20: 0F HLT

プログラムの説明

このプログラムでは、Mod 演算が乗算に対して不変であることを利用する.すなわち、

$$r_0 = 0, r_{i+1} = \operatorname{Mod}[r_i x, n]$$

としたとき

$$Mod[x^k, n] = r_k$$

を利用する.

よって、期待する出力である Mod[AX,N]を得るためには、 S_i のiがAとなるまで

$$S_{i+1} = \operatorname{Mod}[S_i + x, n]$$

を計算していけば良い.

1.4 課題 03

課題 02 をプログラム領域のアドレス 080H 以下に実装し、分岐命令 BA を使い、ルーチンとして 2 つの数値を連続して暗号化し、メモリに保存するプログラムを作成せよ.

このプログラムでは以下のような入出力と作業領域を想定する.

入力

```
170: (D) 02H 0FH (データ)
181: (K) 05H (公開鍵)
182: (N) 5BH (共通鍵)
```

作業領域

150: (LN)**H (作業領域: 残り繰り返し回数)

180: (X)**H (作業領域: 暗号化するデータの一時保存)

出力

190: (EN) 20H 47H (暗号化データ)

与えられた問題を解くプログラムは以下のようになった.

```
00: 6A LD IX, 1
```

01: 01

02: 7D ST IX, (50)

03: 50

04: 67 LD ACC, (IX+70)

05: 70

06: 75 ST ACC, (80)

07: 80

08: 30 BA 80

09: 80

0A: 6D LD IX, (50)

0B: 50

0C: 77 ST ACC, (IX+90)

0D: 90

0E: AA SUB IX, 1

0F: 01

10: 32 BZP 02

11: 02

12: 0F HLT

Subroutine

80: 65 LD ACC, (80)

81: 80

82: 6A LD IX, 1

83: 01

84: 7D ST IX, (C0)

85: C0

86: 75 ST ACC, (B0)

87: B0

```
88: C0
          EOR ACC, ACC
89: C9
          EOR IX, IX
8A: B5
          ADD ACC, (80)
8B: 80
8C: A5
          SUB ACC, (82)
8D: 82
8E: 32
          BZP 8C
8F: 8C
90: B5
          ADD ACC, (82)
91: 82
92: BA
          ADD IX, 1
93: 01
          CMP IX,
94: FD
                   (B0)
95: B0
96: 3A
          BN 8A
97: 8A
98: 6D
          LD IX, (C0)
99: C0
9A: BA
          ADD IX, 1
9B: 01
9C: FD
          CMP IX, (81)
9D: 81
9E: 3A
          BN 84
9F: 84
A0: 30
          BA 0A
A1: 0A
```

第2章 考察

参考文献